

研究成果報告書 (掲載期間 2021.11.1－2022.10.31)

審査学術論文

- (1) 中島邦斗, 内海能亜, 吉田昌史, 偏心管のプレス曲げ加工性における変形特性, 鉄と鋼, 108 巻, 2022, 7 号, pp. 394-404.

学会発表

- (1) M.Okumiya, K. Nanbu, M. Yoshida, S. G. Kim, J. H. Kong, Surface nitriding of aluminum using barrel and its applications, 27th IFHTSE CONGRESS & EUROPEAN CONFERENCE ON HEAT TREATMENT 2022, September 5-8, 2022 in Austria.
- (2) 宮本潤示, 南部紘一郎, 吉田昌史, 奥宮正洋, ローラーバニシング加工および電子ビーム励起プラズマ窒化のハイブリッド処理を用いた工具鋼の表面改質, 日本設計工学会秋季大会研究発表講演会, 2022 年 10 月 (名城大学)
- (3) 中島邦斗, 内海能亜, 吉田昌史, アルミニウム合金押出し角管の曲げ加工における肉厚の均一化 ―第 2 報 曲げ加工前断面形状が偏肉に及ぼす影響―, 塑性加工学会春季講演大会, 2022 年 6 月 (オンライン)
- (4) 原快斗, 吉田昌史, 西嶋仁, 澁谷紀仁, 辻俊哉, 噴射加工によるアルミニウム表面への微粒子埋没層の形成, ショットピーニング技術協会学術講演会, 2022 年 5 月 (TKP 東京駅セントラルカンファレンスセンター ホール 12A)
- (5) 野田裕亮, 宮本潤示, 吉田昌史, 大気圧プラズマ窒化処理と水蒸気処理によるハイブリッド処理の開発, 一般社団法人日本熱処理技術協会, 第 93 回 (2022 年春季) 講演大会, 2022 年 6 月 (東京工業大)
- (6) 原快斗, 吉田昌史, 西嶋仁, 澁谷紀仁, 辻俊哉, 噴射加工によるアルミニウム表面への微粒子の埋込, 日本熱処理技術協会中部支部講演会, 2022 年 3 月 (愛知県技術開発交流センター)

科研費採択

- (1) 吉田昌史:20K04216, 基盤研究 (C), 低温液体中放電による Al 合金表面への傾斜構造化セラミックス皮膜の実現, 2021 年度

学外競争的研究資金獲得

- (1) 吉田昌史:公益財団法人池谷科学技術振興財団, 単年度研究助成, 表面活性化熱処理におけるアルミニウム表面窒化機構の解明, 2021.
- (2) 吉田昌史:公益財団法人天田財団, 一般研究開発助成, 低圧ショットピーニングによる鋼の表面高機能化技術の開発, 2021